



## 岡山商工会議所 会員事業所 プレスリリース

2025年11月7日

## 報道關係者各位

株式会社サンマルクホールディングス

## 芸術×科学×食の融合による新しい空間の創出

# 産学連携による創業店の 「美術館レストラン」としてのリニューアルについて

倉敷芸術科学大学芸術学部(住所:岡山県倉敷市、学部長:五十嵐 英之、以下「倉敷芸科大」と)と、サンマルクグループの創業ブランドであるベーカリーレストランサンマルク(執行役員:野橋 会京、以下「BR サンマルク」)は、岡山市にあるサンマルクグループの1号店であるBR サンマルク「大元店」において、「芸術と科学を融合した新たな芸術体験の中で食を楽しむ」ことをコンセプトにした「美術館レストラン」として、両者の協業によるリニューアルを実施し、10月 31 日からオープンすることとしました。

倉敷芸術科学大学芸術学部、学部長の五十嵐英之教授は、油彩画の技法を用いた表現に留まらず、感光性樹脂を用いた版画の新技法の発明や、コミュニケーションに課題がある幼児に対する教材、教具を開発しており、絵画の表現・技術を幅広く応用し、様々な分野における表現の可能性を追求しています。

同大学の研究・地域連携センター次長でもある中川浩一教授は、アニメーター・キャラクターデザイナーである一方、その技術をプロジェクトマッピングや AR(拡張現実)・VR(仮想現実)といった科学技術を応用し、全国各地で開催されるデジタルアートイベントの監修を数多く手がけています。

1989年に岡山市北区大元で創業したBRサンマルクは、サンマルクグループの創業ブランドであり、本格的な洋食メニューに合う焼き立てのパンの食べ放題やピアノの生演奏など食事に留まらず、雰囲気や接客も含めたホテル並みのホスピタリティを、より一層スナップルブルに提供し「私たちをお客様にとって最高のひとときを創造します。」の企業理念を体現しています。

このたびのBR サンマルク大元店のリニューアルにおいては、五十嵐教授の油彩画を8点展示します。それに加えて、その油彩画をレストラン内の空間において、中川教授の AR・プロジェクトマッピング技法を駆使して、動く絵画にすることにより、観る人の想像性を極大化する美術館としての空間を創造します。

さらに、これら技法により、記念日や季節感のある特別な演出を行うことで「美術館レストラン」としての価値がBR サンマルクに注入されることとなります。

今回の展示は、伝統的な油彩画の技法を用いた絵画という表現を、AR やプロジェクションマッピングといったテクノロジーと融合させる試みとなります。これにより倉敷芸科大の強みである芸術と科学の融合を体现し、学生の芸術表現に無限大の創造性を与えることを目的としています。その表現の場として BR サンマルケを活用することで、お客様にとって「最高のひととき」を創造することとなり、より一層大切な記念日を彩る空間の演出を図るとともに、サンマルクグループ創業の地である岡山から芸術人材の創出を企図しています。

TEL : 086-237-6309

E-mail : nishikado@saintmarc-gr.com

◎当リリースは、下記が担当いたしました。こちらにお問い合わせください。ただし、文書の内容は、会員事業所様自身が作成されたものです。商工会議所が責任を負うものではございませんのでご了承ください。